



やない



この広報誌の発行
には共同募金が
活用されています

市社協だより

共に支え合い えがおで暮らせる 福祉のまちづくり



●ミュージックケア ♪音楽でリラックス♪ (おしゃべりサロン)

- P 2 福祉員の役割について
- P 3 ふれあいいきいきサロン代表者交流会開催・サロン貸出用品の紹介
柳井市地域見守り活動協力事業者の紹介
- P 4 老人給食研修会開催・住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けるために
- P 5 災害ボランティア養成講座開催
3年ぶりの「ボランティアまつり」開催
- P 6, 7 共同募金のお礼とご報告 (学校募金と街頭募金)
- P 8 共同募金のお礼とご報告 / 歳末たすけあい募金のお礼とご報告
歳末たすけあい募金による民間地域福祉活動のご報告
- P 9 イベント募金 (福祉の市・赤い羽根カレー食堂) のご報告
UMOUプロジェクトのお知らせ 他
- P 10 地区社協ニュース (平郡東地区社会福祉協議会)
- P 11 柳井市社会福祉協議会会長表彰等のご報告
高校生ボランティア卒業者のご紹介
- P 12 お礼とお知らせ、広告募集のお知らせ、あとがき

No. 58

2023年3月 発行

福祉員ってどんな役割を持っているの？

福祉員とは

福祉員は、地域住民の皆さんから選出され、柳井市社会福祉協議会会長から委嘱を受けて活動するボランティアです。自治会長や民生委員・児童委員などと協力して、身近な地域の困りごとを発見・支援する「地域の見守り役」です。

地域にこのような方はいらっしゃいませんか？



人との関わりがなく引きこもりがち



足腰が悪く買い物に出かけることが困難



郵便物や新聞が郵便受けに溜まっている



最近、外出している姿を見かけていない



家の中から大声で怒鳴る声が聞こえる

①地域の困りごとの発見

日常生活のなかで、高齢者や障がい者がいる世帯、子育て中の世帯など、気になる方を見守ります。地域の困りごとの早期対応・早期解決のために重要です。

②地域の困りごとの共有・検討

困りごとの把握や、解決に向けた働きかけを行うには、日頃からの地域とのつながりが重要です。必要に応じて自治会長や民生委員・児童委員などと地域の困りごとを共有し、支援の輪を広げましょう。なお、地域の力だけでは解決が難しい困りごとについては、柳井市社会福祉協議会にご相談ください。

福祉員研修会について

◆大畠地区 令和5年1月20日(金)に大畠総合センターにて大畠地区福祉員研修会を開催予定でしたが、大畠地区社会福祉協議会と協議の結果、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮して、資料配布による研修会とさせていただきます。



◆平郡東地区



令和4年11月17日(木)に平郡東小学校体育館にて福祉員研修会を実施しました。福祉員、自治会長、民生委員・児童委員の三者にご参加いただき、積極的な意見交換が行われました。

令和4年度 ふれあいいきいきサロン



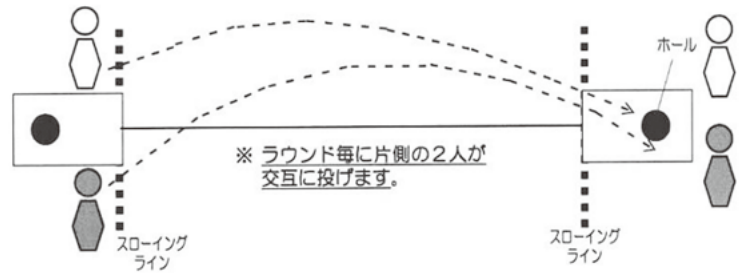
代表者交流会を開催しました

3月3日(金)に『柳井市総合福祉センター』にて開催しました。今年度は、14の団体から23名が参加されました。今回は、柳井市全体を対象としたサロンを主催している柳井市社会福祉協議会 OB 会の会長 坪野泰明氏にお越しいただき、「はーとふる♡サロンの取り組み」についてご講話していただきました。

各サロンの取り組みについて日頃の活動で工夫していることやちょっと困っていること等、情報共有することで今後のサロン活動の参考となる機会になりました。

サロン貸出用品の紹介

◆ふれあいいきいきサロンで使える遊具や DVD の貸し出しをしています。



バグゴ：6m先のボードの穴にビーンバックを入れる単純なゲームで子ども、高齢者や障がいのある方まで誰もが一緒に楽しめるレクリエーションゲームのひとつです。激しい動きが一切なくルールも単純なためスポーツというよりもゲームに非常に近い感覚でプレーすることができます。

この他にも貸出用品がたくさんあります。お気軽にお問い合わせください。

柳井市地域見守り活動 協力事業者が増えました

高齢者や障がい者などが、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるようご協力いただく民間事業者に「(株)フジ・リテイリング フジ柳井店」が新たに加わり、3月1日現在で49事業者になりました。協力事業者は、日常業務を行う中で、郵便受けに新聞や郵送物が溜まっていたり、洗濯物が数日間干されたままだったりといった異変を察知した場合は、速やかに市役所や市社協へ連絡をいただくとのことになっています。(株)フジ柳井店は、2月より移動販売を開始しています。



(左から：(株)フジ・リテイリング 山口運営事業部長、柳井市社協事務局長、(株)フジ・リテイリング フジ柳井店 店長兼食品課長、柳井市高齢者支援課課長)

令和4年度 老人給食研修会を開催しました



2月24日(金)に『柳井市総合福祉センター』にて、地域見守り活動型配食サービス(老人給食)にご協力いただいている老人給食ボランティアグループを対象とした研修会を開催しました。今年度は7団体で12名の参加があり、「食中毒予防」をテーマに、東部ヤクルト販売株式会社 管理栄養士 藤田恵美子氏より、お話をしていただきました。

また、講義の後に参加者同士で情報交換を行い、各地区のお弁当のメニューについてなど話し合いました。毎月のメニュー作成や調理について、それぞれの団体ごとに特徴があり、今後の活動に参考となる機会となりました。

◆地域見守り型配食サービス(老人給食)とは◆

調理を行うことや買い物に行くことが難しい在宅の高齢者を対象に、栄養改善及び安否確認などを行うことを目的に原則月1回、民生委員・児童委員や福祉員などを通じてお弁当をお届けしています。



このお弁当は、衛生面や栄養面、食べやすさや彩りなどを考えて地域のボランティアグループさんやお弁当屋さんが心を込めて丁寧に調理しています。

現在、調理ボランティアさんが不足しております。地域のために何か活動してみたい方、調理が好きな方、男女関係なく大歓迎です！見学や体験もできますので、お気軽にご連絡ください！

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けるために

生活支援体制整備事業では、地域の困りごとを解決するために地域住民が主体となって資源開発(支援サービスの創設等)をしています。現在、市内では日積地区・柳東地区・柳北地区・新庄地区・阿月地区・平郡東地区で取り組んでいます。

令和4年12月7日に、各地区のコーディネーターの皆さんが集まって情報交換会を行いました。それぞれ抱えている課題も多様化しており、コーディネーターさんたちが意見を出し合って、有意義な会議になりました。



「声かけ」で見守っている方の娘さんから、「以前に比べて母の言葉が増えた」と感謝されました。



1回、100円のチケット制で活動しています。

地域で支えるのが難しい時は社協の「有料在宅福祉サービス事業」対応なのですが、協力会員が不足しています。

令和4年度 災害ボランティア養成講座を開催しました

令和4年10月29日(土)に『柳井市総合福祉センター』に於いて開催しました。災害ボランティア事前登録者を中心に8名の参加があり、講義と疑似体験を通して災害ボランティアについて学びました。

はじめに、山口県社会福祉協議会から地域福祉部長 大河原 修 氏に、「コロナ禍における災害ボランティアセンターの運営について」お話しいただきました。実際にいくつかの被災地で運営スタッフとして活動されたご経験から、災害ボランティアセンターやボランティアの心構え等について分かりやすく説明していただきました。また、コロナ前とコロナ後で災害ボランティアセンター運営に変化していることから、Webシステムを活用した運営もご紹介いただきました。



参加者は実際に、柳井市社会福祉協議会の職員の補助を受けながら Web システムの活用を試しました。各自のスマホを使ってボランティア活動保険の加入や、災害ボランティア事前登録を体験した後、オリエンテーション・マッチング(グループごとに活動場所を振り分ける)を行い、活動に必要な資材(スコップや土のう袋、バケツ等)の確認を実際にしました。活動後には活動報告書の記入をするなどの一連の流れを学びました。スマホを使って登録する手順に戸惑った方もありましたが、とても有意義な講座でした。

3年ぶりの「ボランティアまつり」開催

令和5年2月12日(日)、アクティブやないに於いて『第25回ボランティアまつり』を柳井市ボランティアグループ連絡協議会と共催で開催しました。新型コロナウイルスの感染拡大に考慮して、半日開催となりましたが、献血へのご協力者を含めて約350名の来場者がありました。

式典の後、各グループの活動報告を行いました。それぞれの団体がどのような活動をしているのかスライド写真で分かりやすく紹介し、参加者から好評を多数いただきました。

また会場では午前から、柳井ライオンズクラブ・柳井中央ライオンズクラブの皆さまの呼びかけで献血の受付を行い、83名(受付者90名)のご協力をいただくことができました。更に、手作り作品やお菓子等のバザーでは、あっという間に売り切れてしまったものもありました。久しぶりの開催ということから、会場内のあちこちで再開を喜ぶ笑顔が溢れていました。



▲式典の様子



▲販売コーナーの様子

学校募金のご協力

令和4年10月～令和4年12月
たくさんの募金をありがとうございました



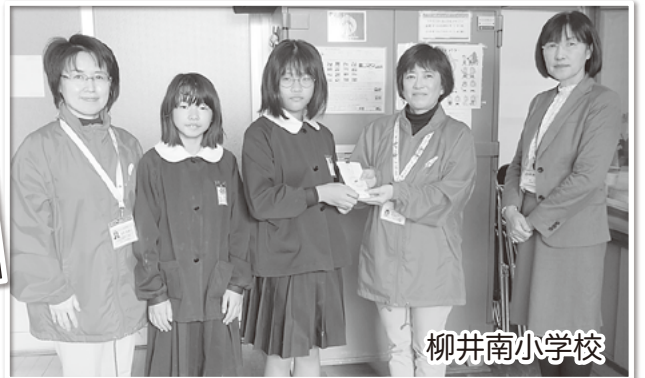
柳井小学校



小田小学校



柳北小学校



柳井南小学校



大畠小学校



柳東小学校



余田小学校



日積小学校



大畠中学校



伊陸小学校



柳井西中学校



柳井高校

柳井商工高校

～街頭募金活動～



柳井高校



柳井学園高校

12月19日、20日の2日間、市内4箇所のショッピングセンターで柳井高校の生徒さんが、募金活動を実施されました。集まった募金は161,096円でした。

12月9日、ゆめタウン柳井店での街頭募金にご協力いただきました。44,399円の募金が集まりました。

イベント募金

やない市社協だより

令和5年3月23日

福祉の市 (11月23日)

赤い羽根カシー食堂 (12月13日)



高校生ボランティア (柳井学園高校、柳井高校) の呼びかけにより 92,174 円の募金が集まりました。



柳井市連合婦人会、市社協OB会の皆さんの協力のもと総合福祉センター4階を会場に開催しました。多くの方にご来場いただき、134,500 円の売上がありました。売上金は全額歳末たすけあい募金に寄付させていただきました。



歳末たすけあい募金のご協力



柳井広域仏教会



ボーイスカウト柳井第三団



柳井市子ども会育成連絡協議会



柳井商工高校のみなさん

柳井縞モチーフの消しゴムをご寄贈いただきました。フラワーランド、柳井市社会福祉協議会窓口に設置しているガチャガチャのカプセルに入っています♪ぜひ回してみてください。

いらなくなった羽毛製品をご寄付ください UMOU プロジェクト in 山口

使わなくなった羽毛製品を回収し、羽毛がリサイクルされた収益金は、赤い羽根共同募金を通じて自分の町の福祉を良くする仕組みに活用されます。

製品についている品質表示の中に「ダウン」「フェザー」の割合が記載されています。「ダウン=羽毛」「フェザー=羽根」になります。ダウン率50%以上が「羽毛布団」
ダウン率50%未満は「羽根布団」になり、回収の対象となりません。

品質表示	
水鳥羽毛	100%
ダウン	70%
フェザー	30%

ポイント



たくさんのご協力ありがとうございました



皆さまからお寄せいただいた募金は次のとおりです。

赤い羽根共同募金 実績額	一般募金(県域募金・地域募金)	7,415,585円
	地域歳末たすけあい募金	3,685,367円
	合計	11,100,952円

(令和5年1月31日現在)



歳末見舞金配分のご報告

配分先	人数・世帯数	配分額(円)	備考
身体障害者手帳1・2級の方	145	725,000	一人あたり 5,000円
療育手帳A・B判定の方	90	450,000	一人あたり 5,000円
精神保健福祉手帳1・2級の方	65	325,000	一人あたり 5,000円
ひとり親家庭 (福祉医療受給者証をお持ちの家庭)	72	360,000	一世帯当たり 5,000円
	112	112,000	子ども一人あたり 1,000円
要介護度5を認定された方	21	105,000	一人あたり 5,000円
要介護度5を認定された方と同居し介護している方	18	90,000	一人あたり 5,000円
民間地域福祉活動事業助成	2	40,000	地区社協による事業
事務費		50,875	
合計		2,257,875	

歳末たすけあい募金による民間地域福祉活動



三世代ふれあい交流事業
～昔の遊びを楽しもう～
日積地区社会福祉協議会

かるた、お手玉、まりつき、カッポレ、竹馬、コマ回しなど昔ながらの遊びを地域の方とひづみ保育園児と一緒に楽しむ交流事業を行いました。園児たちは、お年寄りから昔の遊びを教えてもらい、昔の遊びを通じてふれあう楽しい時間を過ごしました。



クリスマス会

大島地区社会福祉協議会

大島地区在住の65歳以上の方たちが、雪だるま作りや椅子体操、フラダンス鑑賞、巨大オセロゲームに興じ、参加者全員が打ち解け大きな成果をあげることができました。

地区社協ニュース No.25

平郡東地区社会福祉協議会
会長 井上 重久

平郡東地区は、平郡島の東に位置する一年を通じて温暖な気候に恵まれた自然豊かな地域です。

現在、地区の人口は155人で109世帯、高齢化率70%（令和4年12月末）と、高齢者のひとり暮らし世帯が多く、また人口減少も急加速化し、15年前（平成20年9月末人口304人）から50%以上も減少している状況です。更にこの数年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地区行事等も開催されない日々が続き、多くの方が寂しい想いをされていたと思います。

そうした中、平郡東地区でも徐々に地域交流が再開され、3年ぶりに行われた老人給食宅配サービスのお弁当は多くの方に喜ばれました。また今年の4月には平郡東小学校が数年ぶりに開校する予定です。新たに入学する子どもと、地域が更なる交流が生まれるよう、本協議会も暖かく見守ってまいります。

近年の活動

老人給食宅配サービス実施



憩のベンチ設置事業



令和3年度は平郡東の景勝地である五十谷海水浴場に設置し、地元・観光客等の憩の場、休憩できる場所等の提供を行いました。



ひとり暮らし高齢者宅に一軒ずつ訪問し、手作り給食を配達しました。（令和4年10月）

見守り活動地域報告



見守り活動隊員（サポーター）が、自分が受け持つ高齢者等の情報共有を行い、皆で地域の高齢者のサポートを行っています。

2月12日(日)に開催された「第25回ボランティアまつり」の令和4年度社会福祉事業功労者表彰式で柳井市社会福祉協議会会長より、永年、社会福祉事業に功績のあった方に表彰状を、住民福祉活動をされておられる方に感謝状を贈呈いたしました。

【表彰状の部】 (順不同 敬称略)

●民生委員・児童委員としての功績

石田 高司 (柳井) 宮地 明子 (伊保庄) 瀧山 絹代 (大島)

●福祉員としての功績

大霜 けい子 (柳井) 松重 久子 (柳井) 平本 美津枝 (柳井)
森田 武子 (余田) 上田 美由紀 (大島)

●社会福祉協議会役職員としての功績

溝口 啓子 (伊陸地区社会福祉協議会理事)
岩政 卓造 (伊陸地区社会福祉協議会理事) 崎原 孝就 (伊陸地区社会福祉協議会会長)

●民間社会福祉施設役職員としての功績

稲葉 学 (障害者支援施設 柳井ひまわり園) 坂本 千里 (障害者支援施設 柳井ひまわり園)
前田 玲子 (障害者支援施設 柳井ひまわり園) 岡本 洋子 (特別養護老人ホーム大島苑)
藤川 明美 (大島苑デイサービスセンター)

●民間社会福祉事業団体役職員としての功績

丸林 稔夫 (社会福祉法人 山口県社会福祉事業団 伊保庄園園長)



【感謝状の部】 (順不同 敬称略)

中柴 高江 (柳井市社会福祉協議会 推薦)
延河 芳明 (柳井市ボランティアグループ連絡協議会 推薦)
西村 郁生 (柳井市ボランティアグループ連絡協議会 推薦)



★ 祝 卒業 ★ 3年間ボランティア活動お疲れさまでした

★ 勉学の傍ら、ボランティア活動に積極的に取り組んでこられた皆さまに、
★ 柳井市社会福祉協議会会長から感謝状と記念品をお贈りしました。(順不同 敬称略)

●柳井学園高等学校

井本 結月 酒井 美桜 新山 ゆら 弘重 梨亜
村上 咲 村木 美佑 室 心優 山本 葵
小林 未梨菜 富樫 彩衣花 竹中 聖菜 岡崎 光
中村 双葉 清神 ひな子 金本 凜 水本 音羽
中村 麗星 向山 瑠美 山田 るな 毛村 りお
山本 美咲 金岡 珠唯 濱本 琉那

●柳井商工高等学校

猪股 彩 片山 亜美 橋野 美沙
原田 遥香 松岡 夏鈴



お礼とお知らせ

皆さまよりあたたかい善意をお寄せいただきました。ここに厚くお礼申し上げます。

令和4年10月1日～令和5年2月末日（順不同・敬称略）

香典返し・玉串料返しの部

中田修平（御祖父 中田 孝 様）〔柳井〕
勝本俊典（御尊父 勝本俊美 様）〔大畠〕

一般寄付の部

内田 由美子	500,000円
福田 緑	100,000円
椿の会	20,000円
柳井市福祉の市実行委員会	70,170円
柳井手話グループサルビアの会	14,037円
柳井竹細工教室	10,000円
山口県東部ヤクルト販売株式会社	37,500円
青木 宏明	3,000円
竹林ボランティア柳井	4,000円
中村 順一	3,000円
柳井市ボランティアグループ連絡協議会	20,000円
鎌足 耕吉	10,000円
松村 滋子	200,000円
匿名	8,100円
匿名	20,000円
匿名	白米

特別会費（1口：3,000円）

社会福祉法人 放光福祉会 放光保育園	1口
社会福祉法人 羽仁保育園	3口
社会福祉法人 新庄保育園	1口
社会福祉法人 文殊会 ルンビニ・ルンビニ第二保育園	2口
将棋クラブ	1口 柳井保護区保護司会
特定非営利活動法人 一粒の麦	1口
特定非営利活動法人 松久会 やなぎ園	1口
特定非営利活動法人 つばさ ワークショップ白壁	1口
社会福祉法人 さつき会 柳井ひまわり園	2口
社会福祉法人 恒和会 ケアセンターゆうわ	1口
社会福祉法人 恒和会 ケアハウスゆうわ苑	1口
介護老人保健施設 まつかぜ	1口
特別養護老人ホーム 松風苑	1口
特別養護老人ホーム 四季の里	1口
養護老人ホーム あそか苑	1口
匿名	1口



広告掲載のご案内

「市社協だより」内のページの一部を広告媒体として活用し、民間企業等の広告掲載をしております。掲載料は、1マス5,000円からです。詳細につきましては、お気軽にお問い合わせください。

全国社会福祉協議会 会長表彰を受賞

柳井市社会福祉協議会 会長 杉森定夫 が令和4年度全国社会福祉協議会 会長表彰を受賞いたしました。



あとがき

最近の気候は、台風・大雨、夏は猛暑、冬は大雪警報と厳しい状況となっています。地震等の自然災害も日常生活に支障をきたしています。新型コロナウイルスは減少傾向にあるものの油断出来ない状態で、マスク着用にしても各自の判断と言われ、異なる様々な考えや行動になると思います。多くの困難がある今だからこそ、お互いを認め合い深い絆のある地域になったらと思います。（嬉 静恵）

和顔愛語 和やかな笑顔・優しい言葉

養護老人ホーム あそか苑 特別養護老人ホーム 四季の里
サービス付高齢者向住宅 ASOKA やない

社会福祉法人 最勝会 最勝会トップ

ホームページ <http://www.saisyokai.or.jp/>
お問い合わせ/代表電話 (0820) 28-5015

編集・発行

社会福祉法人 柳井市社会福祉協議会

〒742-0031 柳井市南町三丁目9番2号
柳井市総合福祉センター内
TEL (0820)22-3800 FAX (0820)23-1107
HP: <http://yanaicityswc.wordpress.com>
Mail: yanai-syakyoku@themis.ocn.ne.jp
通信アプリ LINE で情報発信中!
お友達登録は右の QR コードから!



特別養護老人ホーム大畠苑
大畠苑デイサービスセンター

千寿会の基本理念

敬愛・奉仕・誠実

社会福祉法人 千寿会

ホームページ <https://senjukai-oobatakeen.jp/>
お問い合わせ/代表番号 (0820)45-3838



誠実

真心

融和

社会福祉法人 恒和会
〒742-1352 柳井市伊保庄字近長浜 1-4
TEL 0820-27-6001 FAX 0820-27-0800
<https://yuwaen.net/>

